

記者発表資料の一部訂正について

本日(11月15日)、記者発表いたしました『ボルトの錆や左後輪に注意！ 車輪脱落事故3年連続増加「厳しい状況」 ～平成30年度大型車の車輪脱落事故発生状況を受けて～』について、“【主な傾向】の数値”“負傷者数”“事故発生場所”“事故車両の本拠の位置”に誤りがございましたので、訂正いたします。

■訂正箇所①

本紙 1. 事故発生状況【主な傾向】2ポツ目の数値

<訂正前>

- ・積雪地域に多く発生する傾向に変わりはないが、対前年度5ポイント増

<訂正後>

- ・積雪地域に多く発生する傾向に変わりはないが、対前年度1.6ポイント増

■訂正箇所②

別紙1 車輪脱落事故発生状況(平成30年度)の
年度別の大型車のホイール・ボルト折損等による車輪脱落事故件数の発生件数の負傷者数

<訂正前>

平成30年度は81件と対前年度14件増、うち人身事故は3件(軽傷3名)。

<訂正後>

平成30年度は81件と対前年度14件増、うち人身事故は3件(軽傷5名)。

■訂正箇所③

別紙1 車輪脱落事故発生状況(平成30年度)の
事故発生場所、事故車両の使用の本拠の位置の集計数

<訂正前>

東北：事故発生場所21件、使用の本拠の位置26件
北信：事故発生場所12件、使用の本拠の位置9件
関東：事故発生場所11件、使用の本拠の位置10件
中部：事故発生場所8件、使用の本拠の位置8件
積雪地域で49件(60.5%)発生

<訂正後>

東北：事故発生場所21件、使用の本拠の位置28件
北信：事故発生場所9件、使用の本拠の位置9件
関東：事故発生場所11件、使用の本拠の位置8件
中部：事故発生場所11件、使用の本拠の位置8件
積雪地域で46件(56.8%)発生

問い合わせ先
自動車局整備課 児島、川崎
代表：03-5253-8111(内線42412)
直通：03-5253-8599 FAX：03-5253-1639